

2012. 3. 13



NPOフォーラム・だより No.46

NPO法人安房文化遺産フォーラム

代表 愛沢 伸雄

〒294-0036 千葉県館山市館山 95 小高記念館 TEL&FAX:0470-22-8271

Eメール awabunka@awa.or.jp 公式サイト <http://bunka-isan.awa.jp/> Blog 安房国再発見 <http://ameblo.jp/awabunka1>

里見氏城跡（稲村城跡・岡本城跡）国指定史跡記念のつどい

17年にわたる市民の保存運動が実り、念願の国史跡指定が実現しました。これまでご支援いただいた皆さん、地元稲地区の皆さんをはじめ、行政、商工・文化諸団体、ゆかりの皆さんとともに喜びを分かち合う催しが企画されました。ぜひご参加ください。主催：里見氏稲村城跡を保存する会（代表：愛沢伸雄）

4月14日（土） たてやま夕日海岸ホテル		
13:30～16:15	講演・シンポジウム「関東戦国史にみる里見氏」	参加費：無料
16:30～17:30	劇団員の火による人形劇「南総里見八犬伝」	
18:00～20:30	祝賀のつどい（宴席）：要予約	参加費：7,000円 （記念誌含む）

※ つどい欠席の場合、2,000円で記念誌の送付予約を受付中。

4月15日（日）見学会バスツアー「国史跡めぐり」（稲村城跡・岡本城跡）	参加費：無料
対象：遠方より来訪し、前日のつどい出席・宿泊者のみ、要予約	

知恵袋講座

…13:30～小高記念館 参加費 200円 NPOメンバーが語る楽しい茶話会です！

- ◎ 3月27日（火）語り手：高橋 猛さん 「南総祭礼研究会の活動」
館山に移住し、安房地域における祭りの歴史や熱気に感激。祭り好きの仲間とともに、南総祭礼研究会を発足。その魅力をたっぷりお話いただきます。
- ◎ 4月24日（火）語り手：高橋博夫さん 「終戦時の館山と米占領軍上陸」
館山海軍航空隊の近くに住んでいる高橋さん（元館山市教育長）は、米占領軍の上陸を目撃したばかりでなく、米兵や米軍医らとの交流をもつ証言者です。外務省の終戦連絡委員会の依頼により自宅で食事をふるまい、勤務していた西岬小学校に米兵を招いて授業を実践するなど、知られざる終戦時の様子を伺います。
- ◎ 5月22日（火）語り手：舟津悠紀さん 「深津文雄の思想と実践」
専修大学の卒業論文として、長期婦人保護施設「かいた村」の創設者・深津文雄牧師をテーマに研究しました。3月17日（土）13:15～17:10、日本風俗史学会にて卒論・修士論文発表会があります。会場は目白大学新宿キャンパス 10号館 3階 10302教室、参加費無料。詳細はNPO事務局にお問い合わせください。

ツアーガイド&講演のスケジュール

* スタッフ募集中！ガイド見習いも大歓迎。

- 3月15日（木）14:30～16:00 全国退職教職員の会 = 講演：愛沢伸雄 / 19:00～懇親会にて合唱「花とふるさと」
- 3月16日（金）8:30～14:00 全国退職教職員の会 180名
 - ① 戦跡コース 50名 = 赤山地下壕・掩体壕・米占領軍上陸地・かいた村
 - ② 青木繁コース 85名 = 小谷家住宅・《海の幸》記念碑・布良崎神社・安房神社
 - ③ アジア交流コース 35名 = 四面石塔・日中友好の碑・200万年前の地滑り海底地層・稲村城跡・花摘み
- 3月24日（土）10:30～16:00 慰安婦問題とジェンダー平等研究会 30名 = 座学・かいた村・四面石塔
- 4月 1日（日）10:00～12:00 赤山ガイドサービス
- 4月15日（日）10:00～12:00 共産党後援会南関東ブロック = 戦跡基本コース
- 4月26日（木）9:30～12:00 年金者組合東金支部 40名 = 座学・赤山・かいた村
- 5月 9日（水）11:00～15:00 大原高校2年 150名 = 座学・赤山スルー
- 5月19日（土）10:30～15:00 平塚らいてうの会 40名 = 座学・赤山・かいた村
- 6月 5日（火）12:30～18:00 曹洞宗人権主事研修 10名 = 座学・赤山・かいた村・四面石塔
- 6月 8日（金）11:00～17:00 神奈川県私鉄青年女性協議会 30名 = 座学・赤山・かいた村

屋台方式で、旬の「ごっつお」を味わいましょう。

NPOフォーラム お花見懇親会

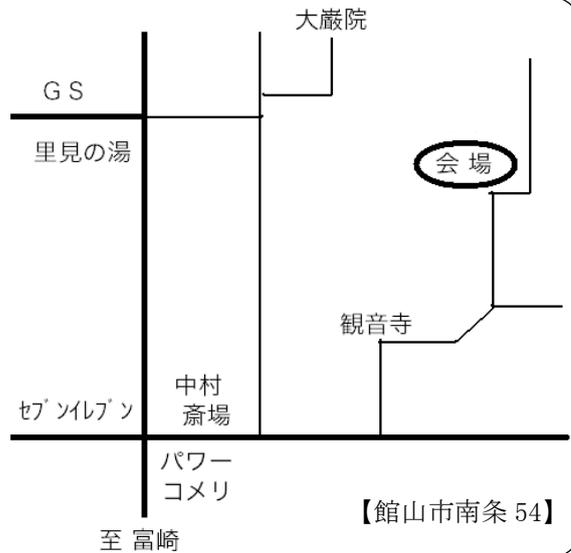
4月8日(日) 12:00~

会場：NPO会員の村上さん宅のお庭



参加費：500円
お手伝いスタッフ募集中♪
(スタッフ200円)

*申込みは、
090-6479-3498 (池田)
090-9342-3638 (関)



【Report】

元気なまちづくり
市民のつどい



元気なまちづくり
市民のつどいを聞いて

2月の4、5日の2日
間にわたって館山市立富
崎小学校体育館で行われ
た「元気なまちづくり市
民のつどい」に参加しま
した。初日は、館山市コ
ミュニティ連絡協議会会
長の池田勝氏による「35
年を迎える館山市のコ
ミュニティの歩み」と聖
徳大学名誉教授の福留

強氏による「富崎まるごと
と博物館とまちづくり」
と題した基調講演があり
ました。

池田さんからは、日本
ではじめて館山からコ
ミュニティ委員会がで
き、地域での心のふれあ
いや隣人愛など、連帯意
識に支えられた生活が営
まれていくように「コミュ
ニティーがあり、そのた
めに芸能祭やまちのク
リーン活動などの活動を
している」との話。福留先
生から「街づくり」は行
政でやっていくものだが
「まちづくり」は市民が
主役であり、皆で考え参
加しましょう、との話が
ありました。

2日目は「みんなで作
えよう、コミュニティの
これから」と題し、富崎
地区の各区长さんから具

体的に富崎地区の現状や
問題点などが披露され、
住民との意見交換が行な
われた。

景色がすばらしいが、
静かな環境も残したい。
若い人が少なく、働く場
所も少ない。今ある資源
で活性化できないか。地
域づくりは祭りから。自
分の街は自分たちで守ろ
う、との絆ができた。地
域医療は大丈夫か。など、
具体的に活発な意見が出
て、他地区でもこのよう
な会が催せたら、昨今叫
ばれる「住民自治」「行
政への住民参加」に弾み
がつくのではと思いまし
た。

懇談会終了後、福留先
生の指導のもと、富崎地
区の活性化策の具体的な
ワークショップが開かれ
た。6人ぐらゐのグルー
プに分かれ地域の資源は
ないかとそれぞれ考え、
いま具体的にどんなこと

ができるか皆で議論しな
がら「海草をつかった料
理コンテスト」「釣り大
会」「布良星による活性
化」「地域の宝さがし」
など披露された。福留先
生から、お褒めの言葉を
いただき、「実際にこれ
を生かして皆さんでまち
づくりをしてください」と
締められました。

2日間参加し、富崎地
区は高齢化率が50%近い
地域ですが、お年寄りが
元気で意欲ある意識の高
い人達がいる限り、まだ
まだ館山にも未来がある
と思えました。他地域で
も皆でまちづくりを考え
てみませんか。

館山市 本多成年